

核保有5カ国を非難

65回目 長崎原爆の日

長崎新聞



県産紙宣言。

発行所

長崎新聞社

〒852-8601

長崎市茂里町3-1

電子号外



田上市長 英仏など初参列 平和宣言



「長崎原爆の日」の9日、長崎市は「被爆65周年長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典」を同市の平和公園で営んだ。被爆者や遺族のほか、来賓として菅直人首相、衆参両院議長らが参列。原爆投下時刻の午前11時2分に黙とうした。

田上富久市長は「長崎平和宣言」の中で、5月の核拡散防止条約（NPT）再検討会議で核軍縮への期限を定めた議長案を退けた核保有5カ国

平和祈念式典で、平和宣言を読み上げる長崎市の田上富久市長。9日午前、長崎市の平和公園

（米、ロ、英、仏、中）
について「核保有国が核軍縮に誠実に取り組まなければ、それに反発して新たな核保有国が現れ、世界は核拡散の危機に直面する」と厳しく批判。核兵器禁止条約支持を表明した。

被爆者や遺族の代表らが昨年8月3日から今年7月末までに死亡が確認された3114人の原爆死没者を記した名簿3冊を奉安。被爆者や遺族の代表らによる献水、献花もあった。

核保有国の英国とフランスの政府関係者が初めて参列した。

詳しくは10日付の長崎新聞で

購読申し込み

0120-374673

HP 龍～なが

www.nagasaki-np.co.jp